

ファミリーマート 月次営業報告(2021年2月)

2021年3月10日

■ 営業実績 (国内; 単体ベース)

		前年比(%)
既存店	日商	93.6
	客数	86.5
	客単価	108.2
全店	売上高	91.6

※ 既存店前年比は、カード・チケットの影響を除いた数値です。

■ 店舗数

	当月	年度累計	国内計 (AFC含)	海外AFC計	国内外合計
出店	9	195			
閉店	19	156			
純増減	-10	39			
月末店舗数	15,725	15,725	16,646	8,316	24,962

■ AFC別月末店舗数

沖縄	南九州	JR九州R	国内AFC計
329	387	205	921

当月の総括

1月に引き続き、緊急事態宣言発令に伴う客数の減少が見られたものの、2月後半にかけてオフィス街や行楽地を中心に徐々に人出が増加していることにより、客数及び売上は回復を見せている。

また、帰宅時間の早まりや中旬から月末にかけて実施したお母さん食堂とお弁当の割引セールにより、弁当・惣菜の売上が伸張したことにより、中食全体の既存比押上げに貢献した。

- | | |
|-----------------|---|
| 【惣菜】 | 1月に引き続き、テレビ放映で紹介された商品を中心とした「お母さん食堂」惣菜シリーズが好調に推移し前年をクリアした。 |
| 【冷凍食品】 | 野菜価格高騰に伴い「お母さん食堂」の冷凍野菜シリーズが好調に推移した。 |
| 【日配・生鮮品】 | 野菜価格高騰に伴いカット野菜の需要が高まり好調に推移した。 |
| 【酒】 | 酒税改正の影響や自宅での飲酒需要の高まりなどにより、1月に続き前年をクリアした。 |